

知らない間に消防法違反に！？

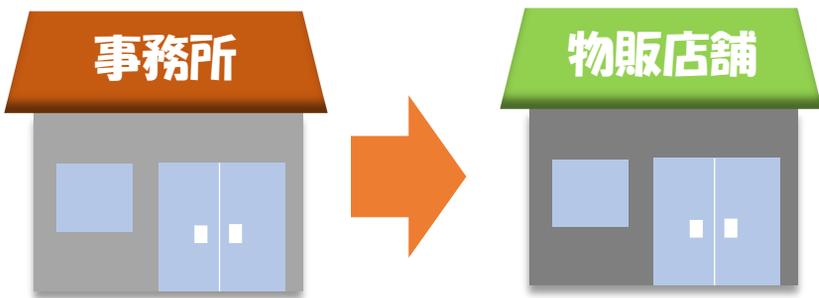
消防法には、建物の面積、用途、開口部の大きさ、収容人員、階数などによって消防設備の設置基準が定められています。

特に次のような場合には、**消防法令違反**に該当する場合がありますので、**事前に**予防課までご相談ください。

増築や改築、屋内に床を張ったり、隣接建物との接続を行う場合



建物やテナントの用途を変更する場合

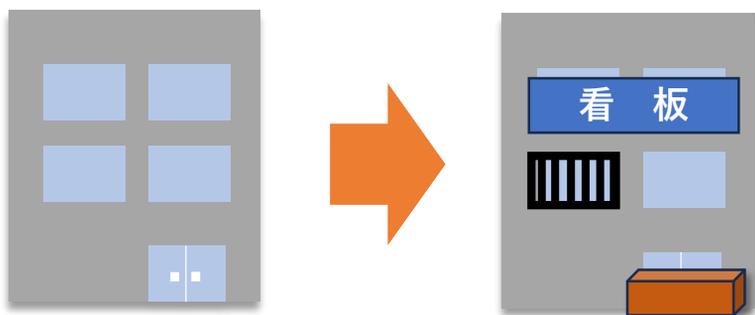


不特定多数の方
や避難が困難な
方が利用する施
設は、消防設備
の設置基準が厳
しくなるよ。

非公認キャラ
査察犬 GOくん



窓や扉を封鎖するように棚を置いたり、窓に格子を設置する場合

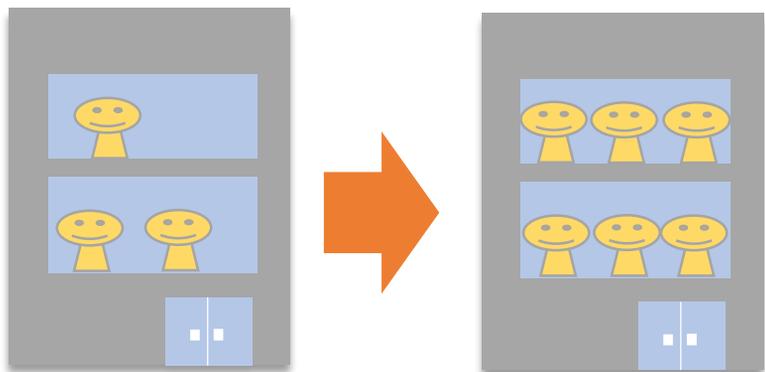


「無窓階」に
なってしまうと
消防設備の設置
基準が厳しくな
るよ。



その他にも重要な規制があります！

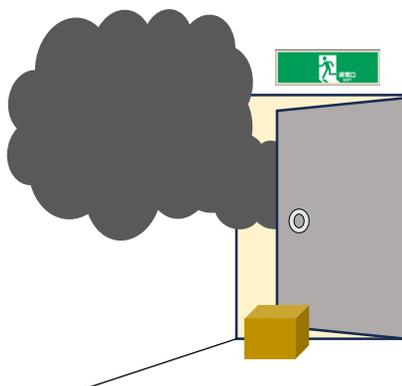
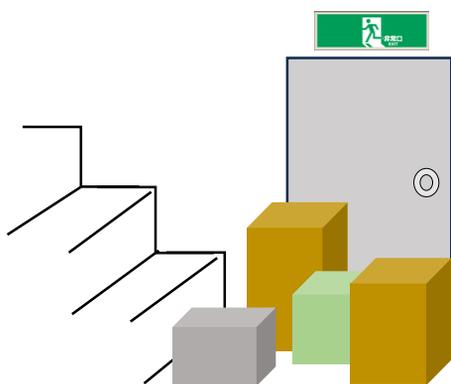
収容人数が増える場合



建物内の収容人数が増えてしまうと、新たに消防設備を設置したり、「防火管理者」が必要になるよ。



階段や通路、避難口などに物を置いている場合



避難経路の障害物存置は、とっても危険だよ。



消防設備は、定期的に点検する義務があります！！



適正に維持管理して、いざという時に使えるようにしておいてね。



【お問合せは】

御殿場市・小山町広域行政組合消防本部 予防課

☎ (0550) 83-0119